

ハリス グローバル バリュース株ファンド(年1回決算型)

◆ファンドの特色

元本確保型の商品ではありません

- ・主な投資対象 …………… 主として日本を除く世界各国の株式に投資する 朝日Nvest バリュース型 外国株マザーファンド 受益証券を主要投資対象とします。
- ・ベンチマーク …………… ベンチマークは定めておりません。但し、MSCI All Country World Index ex Japan(配当込み、円換算ベース)を参考指数としております。
- ・目標とする運用成果 …… 信託財産の長期的な成長を目指して、運用を行います。

◆基準価額、純資産総額

基準価額	17,094円
純資産総額	845億円

◆資産構成

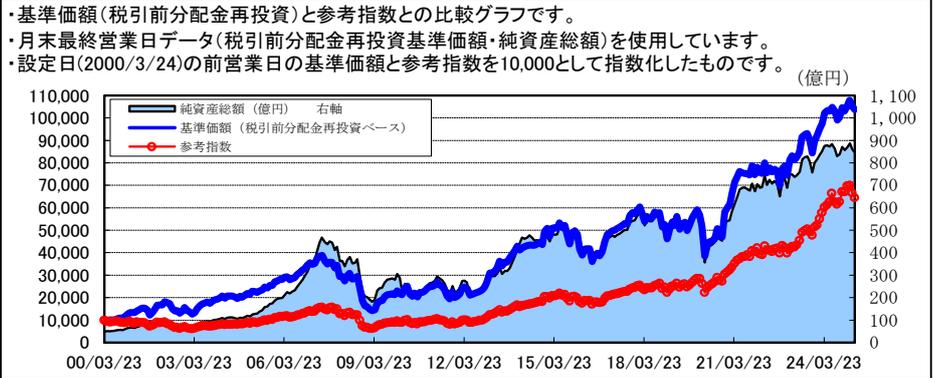
株式	95.26%
株式先物	0.00%
株式実質	95.26%
現金等	4.74%

※ベビーファンドの実質組入比率(純資産総額比)

◆為替ヘッジ

為替ヘッジ比率	0.00%
---------	-------

◆基準価額の推移グラフ



◆ファンド(分配金再投資)と参考指数の収益率とリスク(標準偏差)

	3か月間	6か月間	1年間	3年間	5年間	10年間	設定来
ファンド収益率(分配金再投資)	-1.38%	3.38%	1.45%	9.06%	21.91%	7.33%	9.90%
ベンチマーク(参考指数)収益率	-7.72%	2.88%	7.02%	14.47%	23.69%	12.01%	7.89%
差異	6.34%	0.51%	-5.57%	-5.41%	-1.79%	-4.67%	2.02%
ファンドリスク(分配金再投資)			7.81%	14.09%	17.67%	20.97%	21.50%
ベンチマーク(参考指数)リスク			13.42%	13.74%	14.38%	16.18%	18.42%

*ファンド(分配金再投資)の収益率とは、当ファンドの決算時に収益の分配金があった場合に、その分配金で当ファンドを購入(再投資)した場合の収益率です。

*収益率・リスクともに月次収益率より算出。なお設定日が月中の場合、設定日が属する月の月次収益率は含んでいません。

*収益率は期間が1年以上の場合は年率、期間が1年未満のものについては年率換算していません。

◆株式国別配分上位

国名	ファンドウェイト
1 アメリカ	53.99%
2 ドイツ	9.89%
3 イギリス	9.68%
4 フランス	6.30%
5 スイス	4.90%
6 オランダ	4.00%
7 デンマーク	2.64%
8 韓国	1.54%
9 香港	1.48%
10 ベルギー	0.84%

※ベビーファンドの実質組入比率(純資産総額比)

◆株式業種配分上位

業種名	ファンドウェイト
1 金融サービス	11.59%
2 保険	9.85%
3 ヘルスケア機器・サービス	8.59%
4 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	7.60%
5 資本財	7.01%
6 食品・飲料・タバコ	6.61%
7 メディア・娯楽	5.80%
8 自動車・自動車部品	4.62%
9 素材	4.16%
10 運輸	4.03%

※ベビーファンドの実質組入比率(純資産総額比)

◆株式組入上位10銘柄(組入れ銘柄数 48)

銘柄名	ファンドウェイト	国名
1 CNHインダストリアル	3.39%	アメリカ
2 シスコ	2.98%	アメリカ
3 メルセデス・ベンツ・グループ	2.85%	ドイツ
4 バイエル	2.85%	ドイツ
5 チャーター・コミュニケーションズ	2.75%	アメリカ
6 ジュリアス・ペア・グループ	2.71%	スイス
7 キャップジェミニ	2.68%	フランス
8 DSV	2.64%	デンマーク
9 アメリカン・インターナショナル・グループ	2.63%	アメリカ
10 アクゾ・ノーベル	2.62%	オランダ

※ベビーファンドの実質組入比率(純資産総額比)

◆過去3か月間のパフォーマンス分析

過去3か月間(2025年1月~3月)の米国株式市場は、1月は、堅調な経済指標を受けた長期金利の上昇などから、中旬にかけて下落しました。しかしその後は、インフレ圧力の後退を示す経済指標の発表や、トランプ大統領が就任初日に関税政策などの大統領令に署名しなかったことから反発しました。月末にかけては、中国の新興企業による低コストの生成AI(人工知能)開発報道を受けて調整しました。2月は、米国がカナダとメキシコに対する追加関税を1か月間先送りしたことや、ロシアとウクライナの停戦への期待などから、中旬までは上昇しました。しかしその後は、トランプ米政権が対中半導体規制を強化する方針や、カナダ、メキシコ、中国への追加関税を3月4日に実施する構えを示したことなどから反発しました。3月は、トランプ米政権による追加関税に関する発表が相次いだことや、米国がウクライナへの軍事支援を停止し地政学的リスクが高まったこと、トランプ大統領が景気後退の可能性を否定しなかったこと、月末にかけては米国の自動車関税の発表があったことを受けて下落しました。米国株式市場は結局、3か月前比では下落となりました。一方、欧州市場やエマージング市場は上昇しました。為替市場では、円は対ドルでは円高となりましたが、対ユーロでは円安となりました。過去3か月間のパフォーマンスは、円ベース参考指数が7.72%下落したのに対し、当ファンドは1.38%下落しました。アルファベット(クラスA)(アメリカ、メディア・娯楽)、ゼネラル・モーターズ(アメリカ、自動車・自動車部品)、アイキューヴィア・ホールディングス(アメリカ、医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス)等がマイナスに寄りました。

- 当資料は、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。
- 「ハリス グローバル バリュース株ファンド(年1回決算型)」の受益権の募集については、委託会社は、金融商品取引法(昭和23年法第25号)第5条の規定により有価証券届出書を関東財務局長に提出し、その届出の効力は発生しております。
- 当資料は、確定拠出年金法第24条および関連政省令に規定されている「運用の方法に係る情報の提供」に基づき、当商品の内容をご説明するために作成されたものであり、当該投資信託の勧誘を目的とするものではありません。
- 投資信託は、株式・公社債など値動きのある証券等(外貨建資産に投資する場合には為替リスクもあります。)に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本および運用成果が保証されているものではありません。投資信託の運用による損益は、購入者に帰属します。
- 当資料は、朝日ライフ アセットマネジメント株式会社が信頼できると判断した諸データに基づいて作成しましたが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、当資料中の運用実績に関する数値等は、過去の実績であり将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- MSCIの全ての指数がMSCIの知的財産であり、その著作権はMSCIに帰属します。

ハリス グローバル バリュース株ファンド(年1回決算型)

追加型投信／海外／株式

本商品は元本確保型の商品ではありません

設定日 2000年3月24日

リターン実績表

単位：%

	リターン
2025年3月	▲ 1.38
2025年2月	▲ 2.43
2025年1月	2.49
2024年12月	2.05
2024年11月	▲ 1.38
2024年10月	4.16
2024年9月	1.28
2024年8月	▲ 3.81
2024年7月	▲ 1.77
2024年6月	1.77
2024年5月	▲ 0.33
2024年4月	1.10

	リターン
2022年3月	6.22
2022年2月	▲ 0.64
2022年1月	▲ 2.97
2021年12月	4.36
2021年11月	▲ 5.04
2021年10月	5.69
2021年9月	▲ 0.77
2021年8月	▲ 0.22
2021年7月	▲ 0.34
2021年6月	▲ 0.86
2021年5月	3.25
2021年4月	3.15

	リターン
2019年3月	▲ 3.05
2019年2月	6.08
2019年1月	9.54
2018年12月	▲ 12.06
2018年11月	1.96
2018年10月	▲ 11.04
2018年9月	1.38
2018年8月	▲ 1.68
2018年7月	4.67
2018年6月	0.13
2018年5月	▲ 1.33
2018年4月	4.13

	リターン
2016年3月	7.31
2016年2月	▲ 6.56
2016年1月	▲ 13.59
2015年12月	▲ 3.03
2015年11月	1.80
2015年10月	11.28
2015年9月	▲ 7.75
2015年8月	▲ 9.04
2015年7月	1.52
2015年6月	▲ 3.51
2015年5月	4.80
2015年4月	▲ 0.47

2024年3月	4.73
2024年2月	2.52
2024年1月	3.27
2023年12月	2.88
2023年11月	6.08
2023年10月	▲ 6.37
2023年9月	▲ 3.01
2023年8月	0.46
2023年7月	1.27
2023年6月	7.91
2023年5月	2.60
2023年4月	1.33

2021年3月	7.24
2021年2月	8.20
2021年1月	2.78
2020年12月	3.23
2020年11月	23.47
2020年10月	▲ 1.31
2020年9月	▲ 6.12
2020年8月	10.06
2020年7月	1.85
2020年6月	0.90
2020年5月	4.53
2020年4月	11.53

2018年3月	▲ 6.24
2018年2月	▲ 4.77
2018年1月	2.37
2017年12月	2.81
2017年11月	▲ 0.63
2017年10月	2.14
2017年9月	7.28
2017年8月	▲ 0.64
2017年7月	1.52
2017年6月	1.60
2017年5月	1.25
2017年4月	1.50

2023年3月	▲ 1.93
2023年2月	2.12
2023年1月	9.32
2022年12月	▲ 5.56
2022年11月	1.69
2022年10月	10.62
2022年9月	▲ 8.07
2022年8月	▲ 1.19
2022年7月	1.48
2022年6月	▲ 2.16
2022年5月	2.62
2022年4月	▲ 5.32

2020年3月	▲ 25.64
2020年2月	▲ 8.82
2020年1月	▲ 3.84
2019年12月	3.21
2019年11月	3.01
2019年10月	5.90
2019年9月	5.04
2019年8月	▲ 6.78
2019年7月	2.07
2019年6月	4.18
2019年5月	▲ 10.34
2019年4月	8.04

2017年3月	0.48
2017年2月	2.13
2017年1月	1.43
2016年12月	7.35
2016年11月	10.66
2016年10月	4.77
2016年9月	▲ 2.86
2016年8月	2.77
2016年7月	7.20
2016年6月	▲ 13.72
2016年5月	▲ 0.06
2016年4月	0.37

リターンは、税引前分配金込み基準価額の月次騰落率を掲載

- 当資料は、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。
- 「ハリス グローバル バリュース株ファンド(年1回決算型)」の受益権の募集については、委託会社は、金融商品取引法(昭和23年法第25号)第5条の規定により有価証券届出書を関東財務局長に提出し、その届出の効力は発生しております。
- 当資料は、確定拠出年金法第24条および関連政省令に規定されている「運用の方法に係る情報の提供」に基づき、当商品の内容をご説明するために作成されたものであり、当該投資信託の勧誘を目的とするものではありません。
- 投資信託は、株式・公社債など値動きのある証券等(外貨建資産に投資する場合には為替リスクもあります。)に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本および運用成果が保証されているものではありません。投資信託の運用による損益は、購入者に帰属します。
- 当資料は、朝日ライフ アセットマネジメント株式会社が信頼できると判断した諸データに基づいて作成しましたが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、当資料中の運用実績に関する数値等は、過去の実績であり将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- MSCIの全ての指数がMSCIの知的財産であり、その著作権はMSCIに帰属します。